

関東運輸局管内における鉄軌道事故等の発生状況
(平成29年度)

平成30年11月
関東運輸局鉄道部

目次

はじめに	1
1 運転事故の発生状況	2
(1) 運転事故の種類別発生状況	2
(2) 運転事故の件数及び死傷者数の推移	3
2 踏切事故の発生状況	5
(1) 踏切事故の発生状況	5
(2) 踏切事故の原因別発生状況	7
(3) 踏切事故の踏切種別別発生状況	8
3 人身障害事故の発生状況	9
(1) 人身障害事故の発生状況	9
(2) 人身障害事故の原因別発生状況	11
4 輸送障害の発生状況	12

はじめに

「関東運輸局管内における鉄・軌道運転事故等の発生状況」は、鉄道事故等報告規則及び軌道事故等報告規則（以下、「規則」という。）に基づき、関東運輸局管内1都7県（※1）の鉄軌道事業者から報告のあった事故等の統計です。

本統計は、平成13年10月に規則が改正されたことにより、都道府県単位での集計が可能となったことから、各都県の統計をとりまとめたものです。（※2）

なお、全国の統計に関しましては国土交通省のホームページに掲載されておりますので併せてご覧下さい。

（※1）1都7県：東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、山梨県、群馬県、栃木県、茨城県

（※2）事故統計は平成14年度以降を掲載

1. 運転事故の発生状況

(1) 運転事故の種類別発生状況

関東運輸局管内における運転事故は249件であり、対前年度21件の減でした。運転事故件数の内訳として、人身障害事故が最も多く全体の73.5%を占めており、次いで踏切障害事故が25.3%となっています。

○件数	249件	対前年度	-21件	7.8%	減
○死傷者数	229人	対前年度	-15人	6.1%	減
○うち死亡者数	90人	対前年度	3人	3.4%	増

参考：全国
670件
555人
278人

運転事故の種類別発生状況(平成29年度)

(上段：件／下段：比率)

	列車脱線	列車衝突	列車火災	踏切障害	道路障害	人身障害	物損	合計
東京都	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	15 12.9%	0 0.0%	100 86.2%	1 0.9%	116 100.0%
神奈川県	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	14 28.0%	0 0.0%	35 70.0%	1 2.0%	50 100.0%
千葉県	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	12 42.9%	0 0.0%	16 57.1%	0 0.0%	28 100.0%
埼玉県	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	14 46.7%	0 0.0%	16 53.3%	0 0.0%	30 100.0%
茨城県	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 44.4%	0 0.0%	5 55.6%	0 0.0%	9 100.0%
栃木県	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 37.5%	0 0.0%	5 62.5%	0 0.0%	8 100.0%
群馬県	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	3 60.0%	0 0.0%	5 100.0%
山梨県	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%	0 0.0%	3 100.0%
関東運輸局管内合計	1 0.4%	0 0.0%	0 0.0%	63 25.3%	0 0.0%	183 73.5%	2 0.8%	249 100.0%

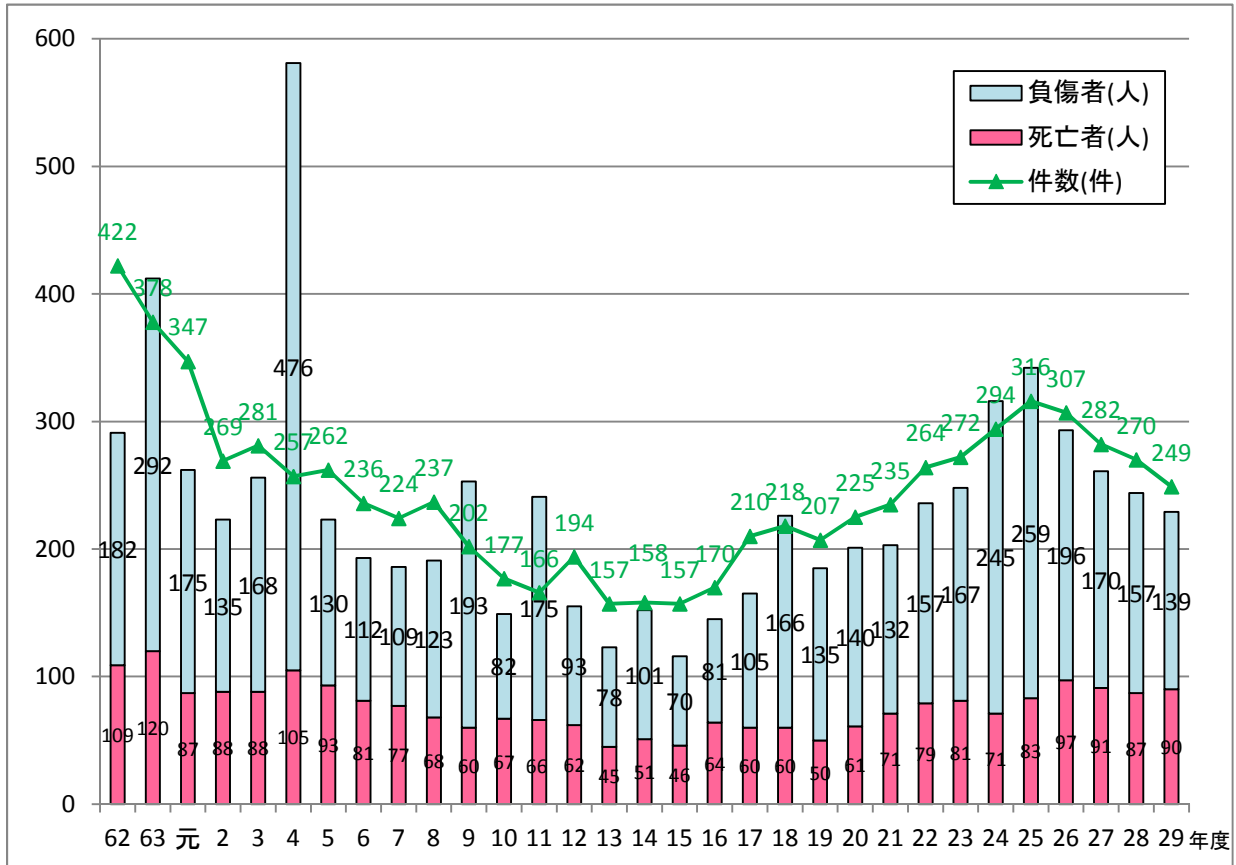
※用語の説明

運転事故	列車衝突事故、列車脱線事故、列車火災事故、踏切障害事故、道路障害事故、人身障害事故及び物損事故をいう
列車衝突事故	列車が他の列車又は車両と衝突し、又は接触した事故。本文中では、軌道における車両衝突事故を含む
列車脱線事故	列車が脱線した事故。本文中では、軌道における車両脱線事故を含む
列車火災事故	列車に火災が生じた事故。本文中では、軌道における車両火災事故を含む
踏切障害事故	踏切道において、列車又は車両が道路を通行する人又は車両等と衝突し、又は接触した事故
道路障害事故	踏切道以外の道路において、列車又は車両が道路を通行する人又は車両等と衝突し、又は接触した事故
人身障害事故	列車又は車両の運転により人の死傷を生じた事故（上記の5種類の事故に伴うものを除く。）
物損事故	列車又は車両の運転により500万円以上の物損を生じた事故（上記の6種類の事故に伴うものを除く。）

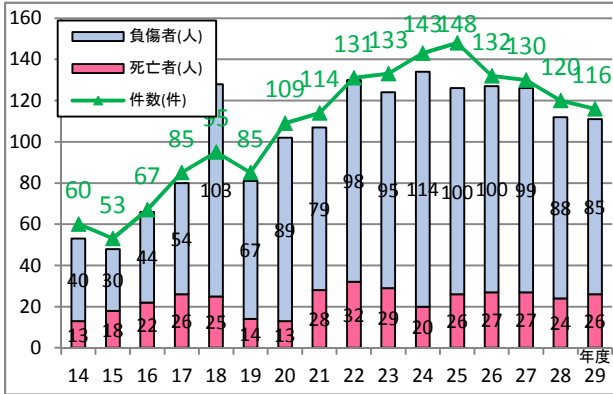
(2) 運転事故の件数及び死傷者数の推移

運転事故件数は、平成15年度までは減少傾向にあり、それ以降は増加傾向にありましたが、近年は再び減少傾向に転じております。

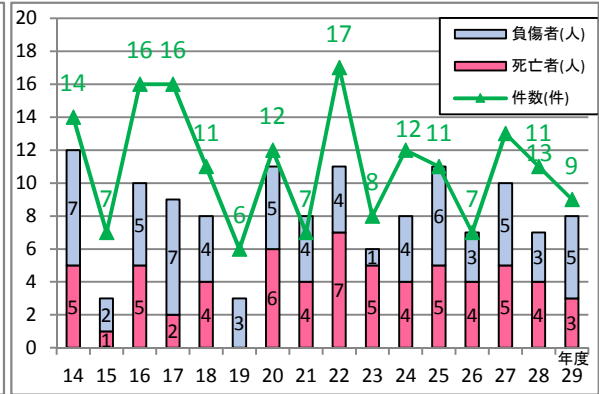
関東運輸局管内における運転事故の件数及び死傷者数の推移



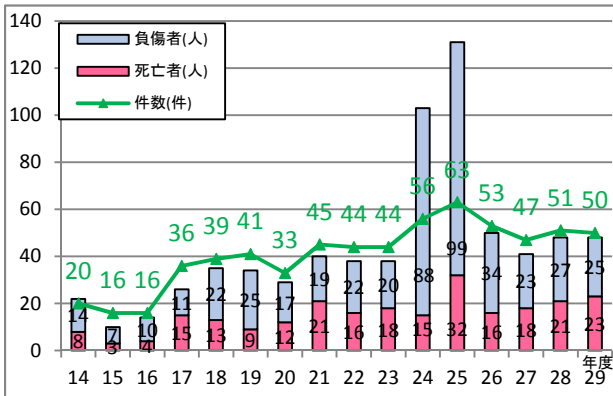
各都県における運転事故の件数及び死傷者数の推移



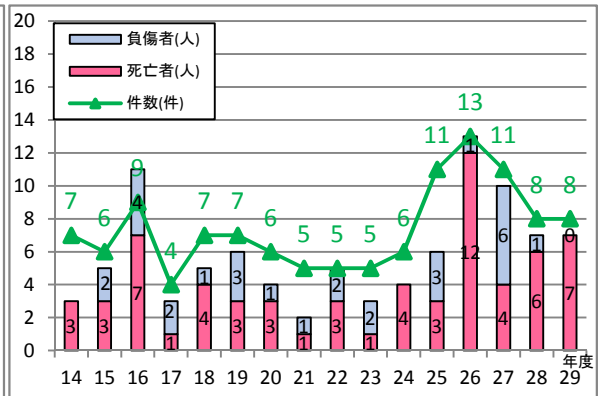
東京都



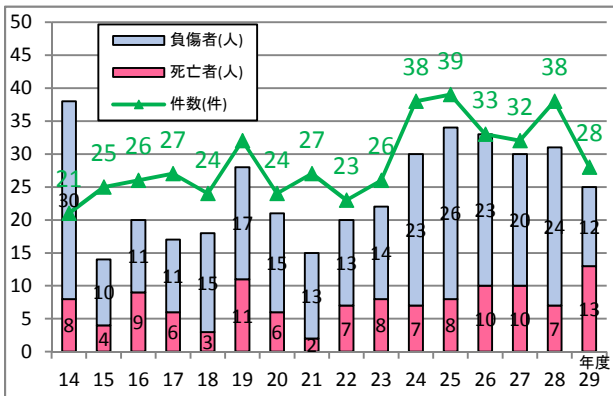
茨城県



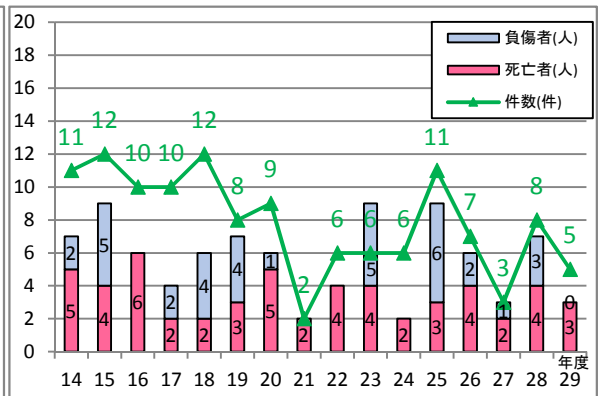
神奈川県



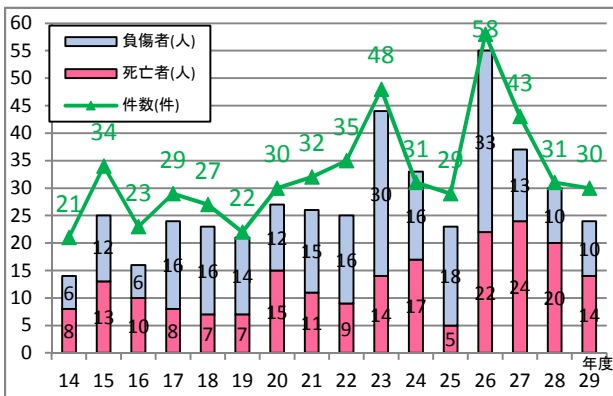
栃木県



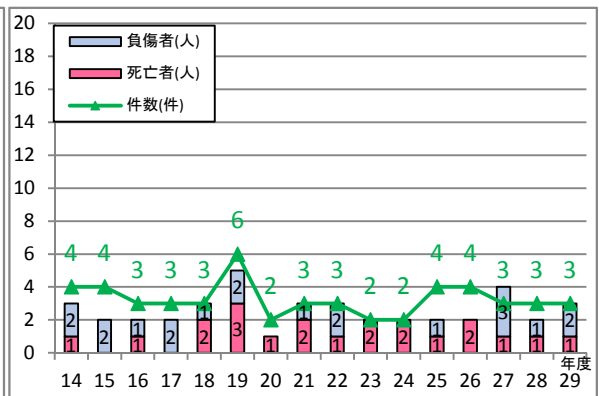
千葉県



群馬県



埼玉県



山梨県

2. 踏切事故の発生状況

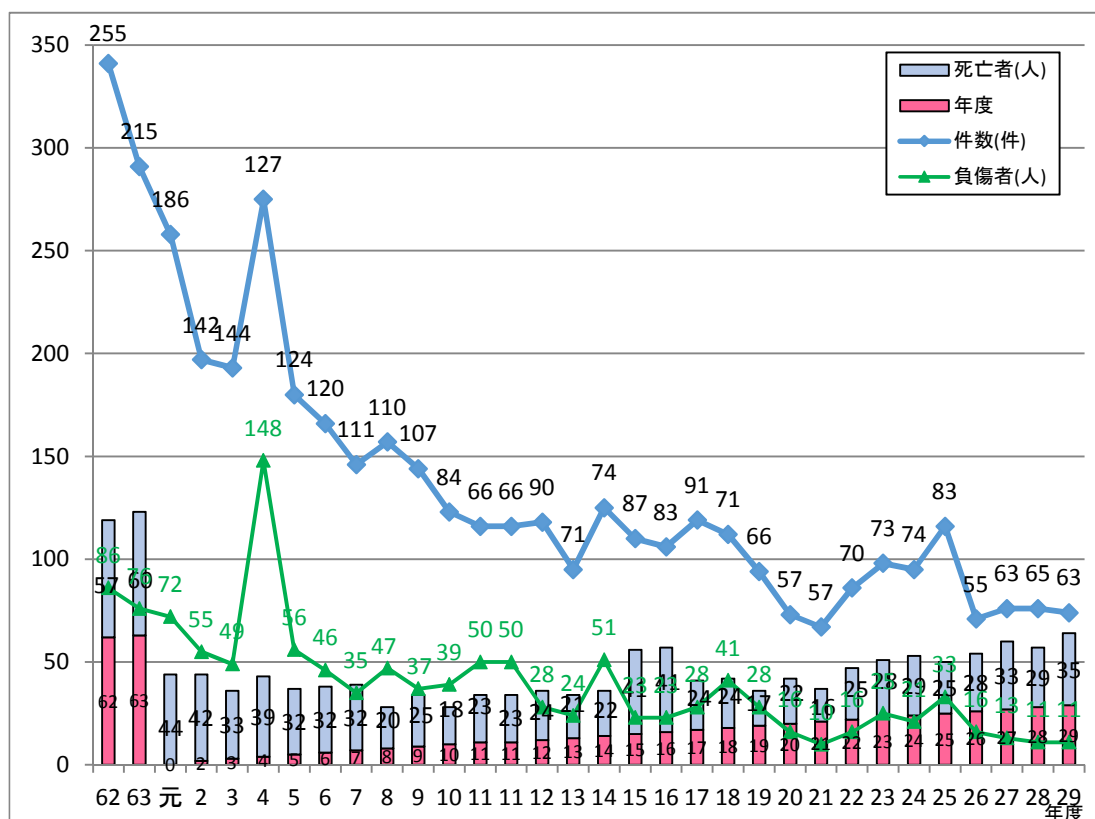
(1) 踏切事故の発生状況

関東運輸局管内における踏切事故は63件であり、対前年度2件の減でした。

○ 件数	63件	対前年度	-2件	3.1% 減
○ 死傷者数	46人	対前年度	6人	15.0% 増
○ うち死亡者	35人	対前年度	6人	20.7% 増

参考：全国	
○ 件数	250件
○ 死傷者数	169人
○ うち死亡者	111人

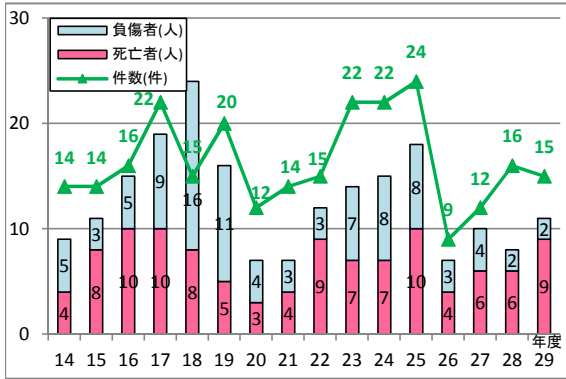
関東運輸局管内における踏切事故の件数及び死傷者数の推移



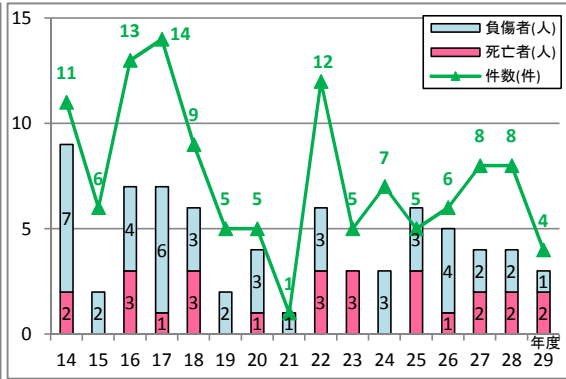
※用語の説明

踏切事故	踏切障害に伴う列車衝突事故、列車脱線事故及び列車火災事故並びに踏切障害事故をいう
------	--

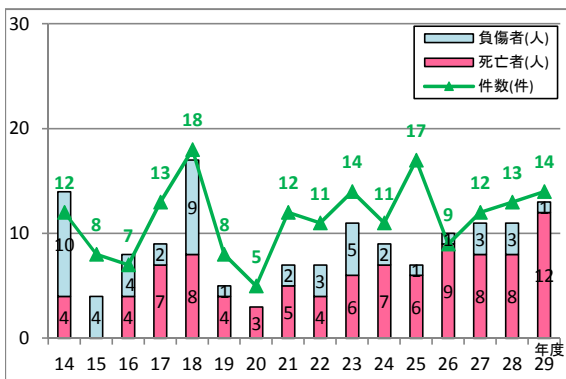
各都県における踏切事故の件数及び死傷者数の推移



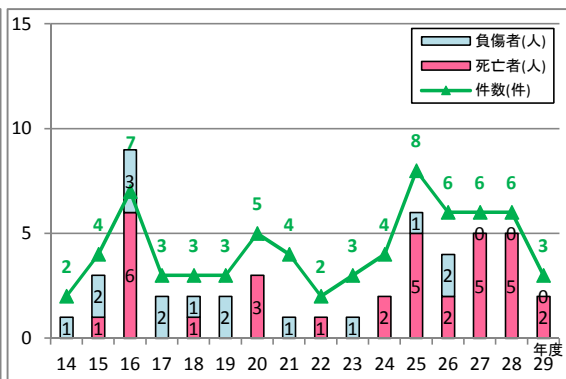
東京都



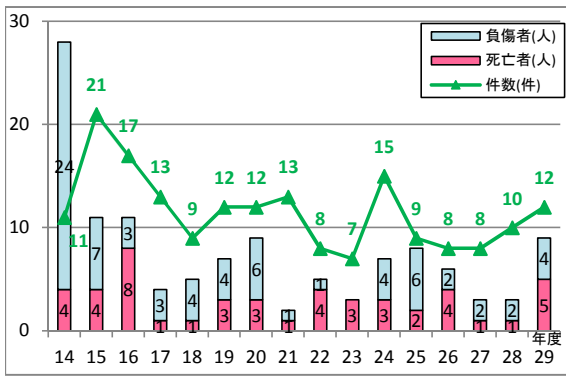
茨城県



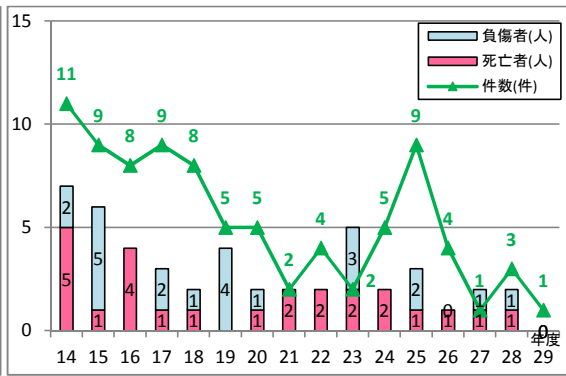
神奈川県



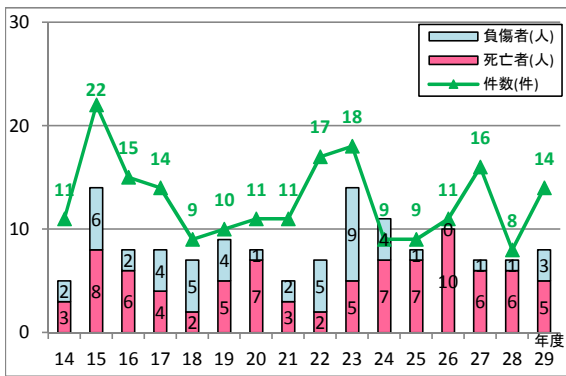
栃木県



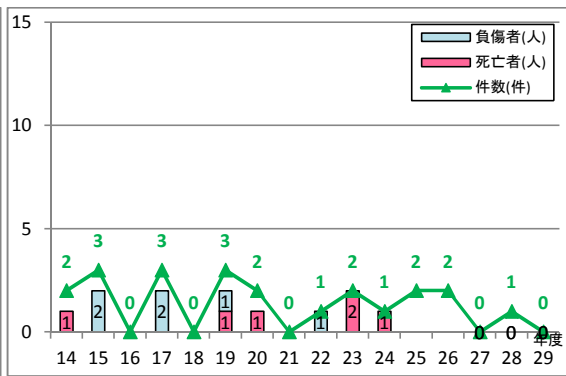
千葉県



群馬県



埼玉県



山梨県

(2) 踏切事故の原因別発生状況

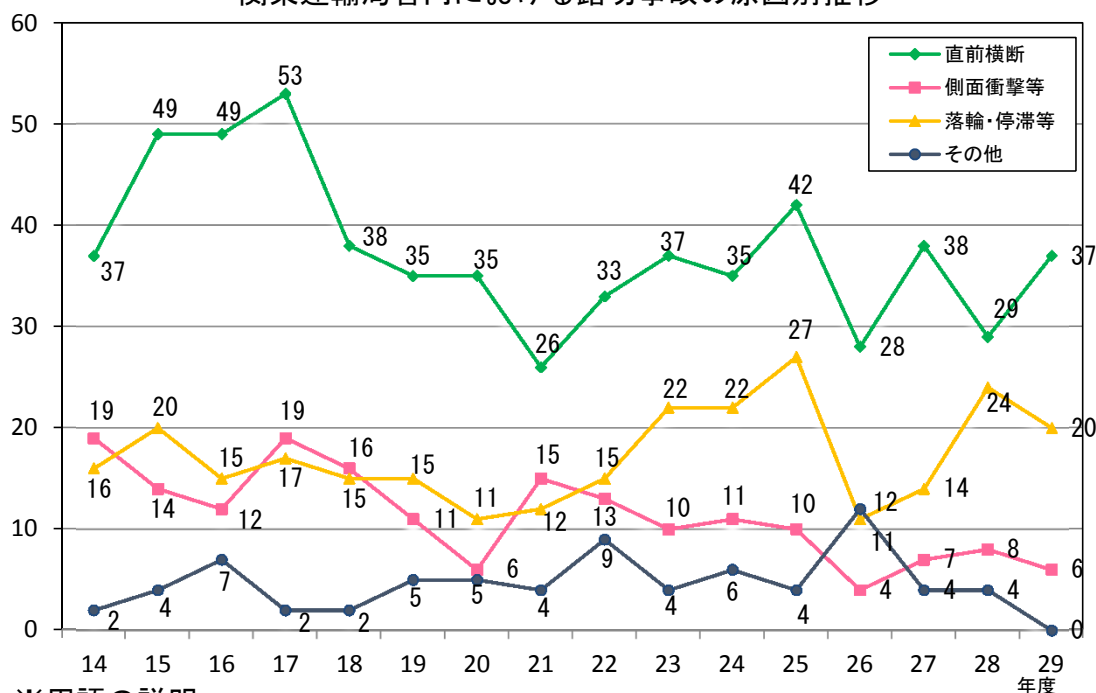
踏切事故の原因については、直前横断によるものが約6割を占めています。

踏切事故の原因別発生状況(平成29年度)

(上段：件／下段：比率)

原因	直前横断	側面衝撃等	落輪・停滞等	その他	合計
東京都	3	1	11	0	15
	20.0%	6.7%	73.3%	0.0%	100.0%
神奈川県	13	0	1	0	14
	92.9%	0.0%	7.1%	0.0%	100.0%
千葉県	6	2	4	0	12
	50.0%	16.7%	33.3%	0.0%	100.0%
埼玉県	9	1	4	0	14
	64.3%	7.1%	28.6%	0.0%	100.0%
茨城県	3	1	0	0	4
	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%
栃木県	3	0	0	0	3
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
群馬県	0	1	0	0	1
	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
山梨県	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
関東運輸局管内 合計	37	6	20	0	63
	58.7%	9.5%	31.7%	0.0%	100.0%

関東運輸局管内における踏切事故の原因別推移



※用語の説明

直前横断	列車等が接近しているにもかかわらず、自動車等が無理に又は不注意に踏切道内に進入したために、列車等と衝突したもの
側面衝撃等	側面衝撃及び限界支障を指す
側面衝撃	列車等の通過中に自動車等が進入し列車等の側面に衝突したもの
限界支障	自動車等が踏切道の手前や先で停止した位置が不適切であったために、列車等と接触したもの
落輪・停滞等	落輪、停滞、エンスト（歩行者及び自転車等の場合、転倒等）により、踏切道から進退できずに列車等と衝突したもの

(3) 踏切事故の踏切種別別発生状況

関東運輸局管内においては、第1種踏切道での事故が踏切事故の約9割を占めています。第1種踏切道59件、第3種踏切道0件、第4種踏切道4件となっています。

踏切事故の踏切種別別発生状況(平成29年度)

(上段：件／下段：比率)

踏切種別	第1種踏切道	第3種踏切道	第4種踏切道	合計
東京都	14	0	1	15
	93.3%	0.0%	6.7%	100.0%
神奈川県	14	0	0	14
	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
千葉県	10	0	2	12
	83.3%	0.0%	16.7%	100.0%
埼玉県	14	0	0	14
	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
茨城県	4	0	0	4
	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
栃木県	2	0	1	3
	66.7%	0.0%	33.3%	100.0%
群馬県	1	0	0	1
	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
山梨県	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
関東運輸局管内 合計	59	0	4	63
	93.7%	0.0%	6.3%	100.0%

※用語の説明

第1種踏切道	自動踏切遮断機を設置するか又は踏切保安係を配置して、踏切道を通過するすべての列車又は車両に対し、遮断機を閉じ道路を遮断するもの（終発の列車から始発の列車までの時間内に踏切道を通過する車両に対し、遮断しない場合があるものを含む。）
第2種踏切道	踏切保安係を配置して、踏切道を通過する一定時間内における列車又は車両に対し、遮断機を閉じ道路を遮断するもの（現在設置されているものはない。）
第3種踏切道	警報機が設置されているが、遮断機が設置されていない踏切道
第4種踏切道	遮断機も警報機も設置されていない踏切道

3. 人身障害事故の発生状況

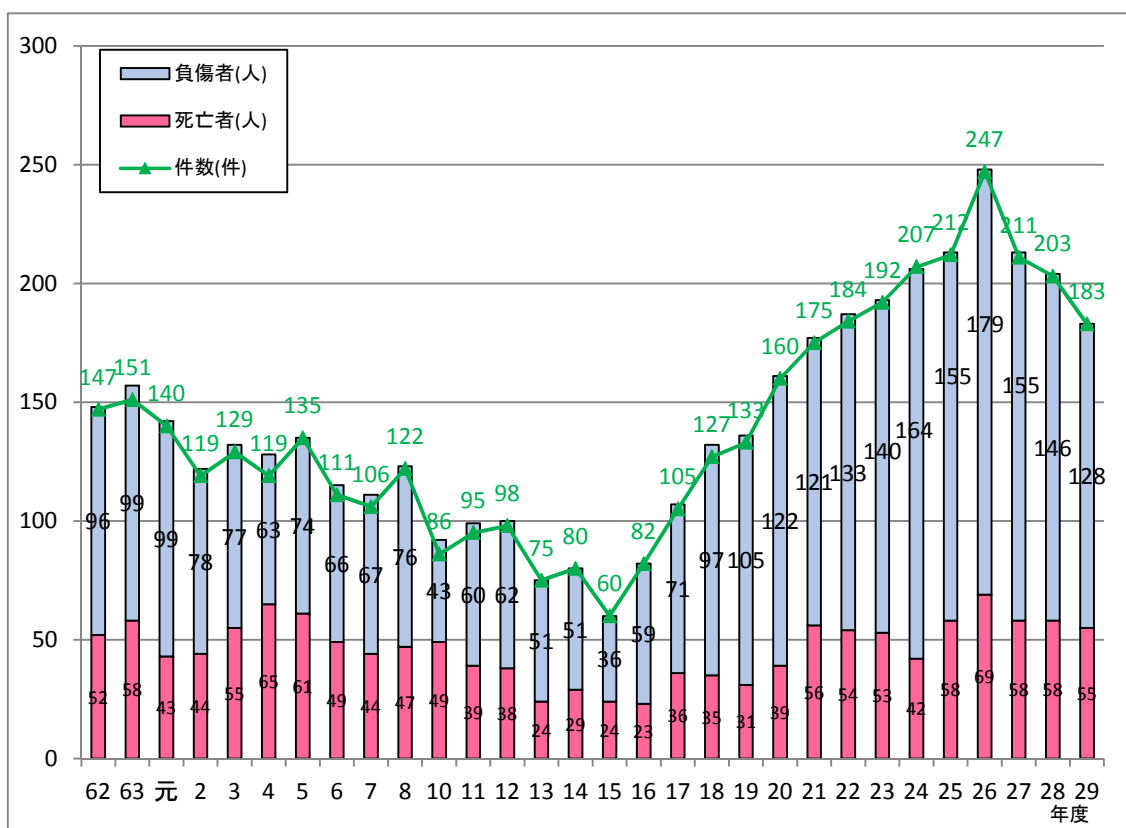
(1) 人身障害事故の発生状況

関東運輸局管内における人身障害事故は203件であり、平成15年度までは減少傾向にありましたが、近年は増加傾向となっており、運転事故に占める割合も高くなってきています。

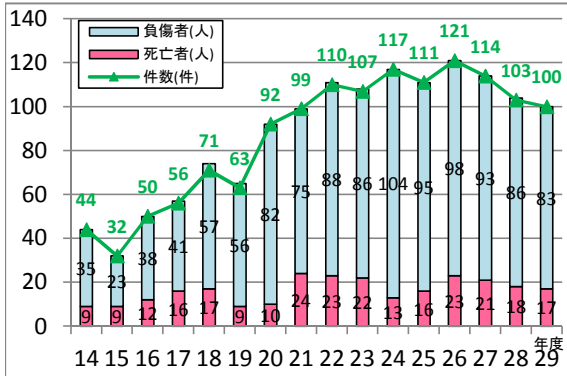
○ 件数	183件	対前年度	-20件	9.5% 減
○ 死傷者数	183人	対前年度	-21人	10.3% 減
○ うち死亡者	55人	対前年度	-3人	5.2% 減

参考: 全国	368件
	371人
	167人

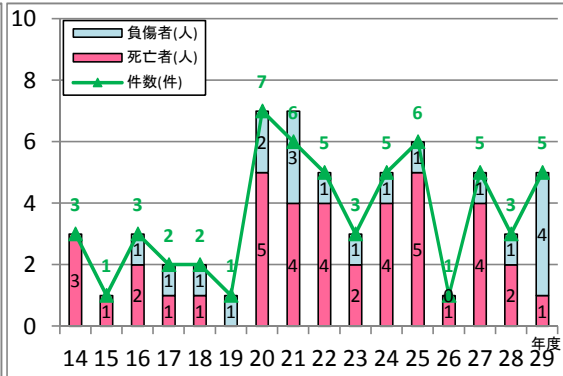
関東運輸局管内における人身障害事故の件数及び死傷者数の推移



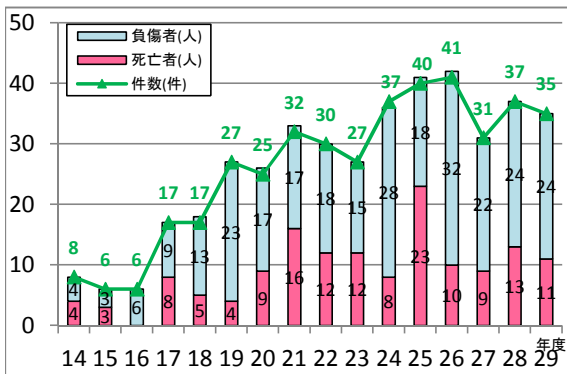
各都県における人身障害事故の件数及び死傷者数の推移



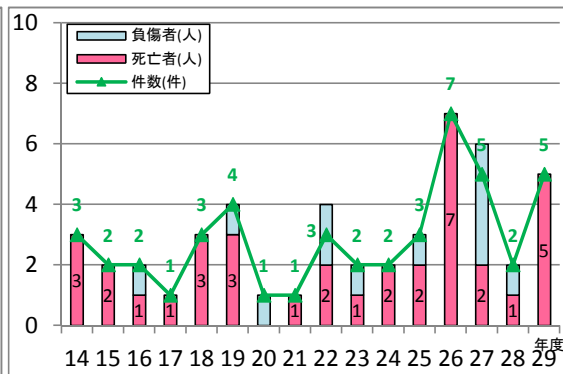
東京都



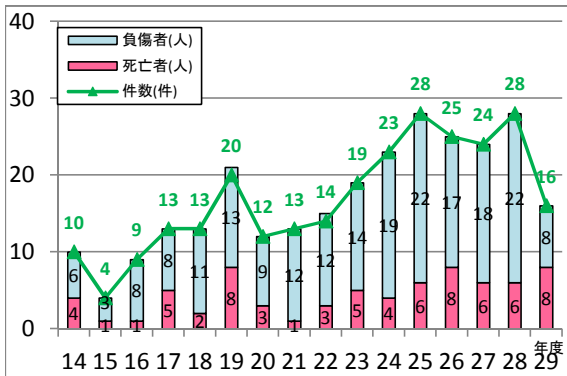
茨城県



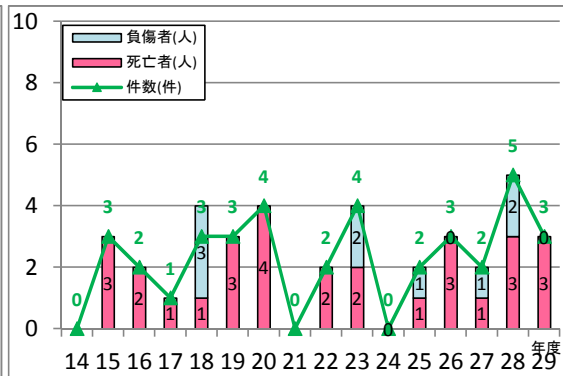
神奈川県



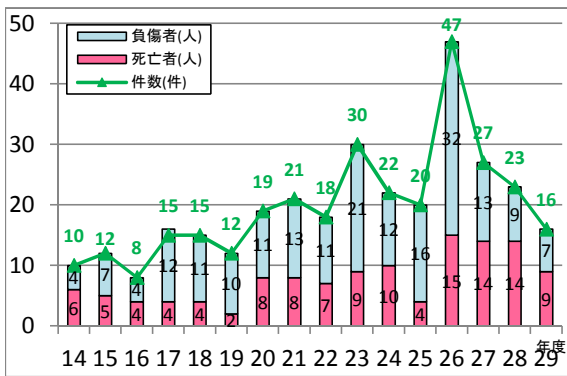
栃木県



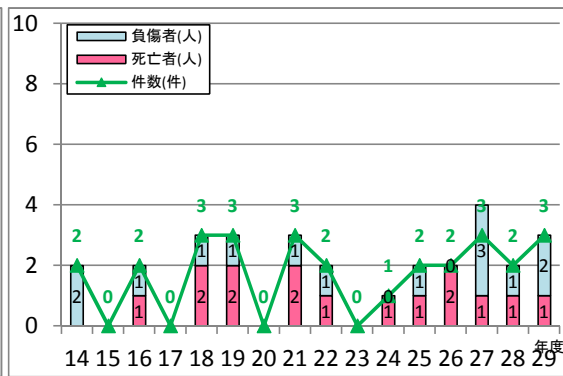
千葉県



群馬県



埼玉県



山梨県

(2) 人身障害事故の原因別発生状況

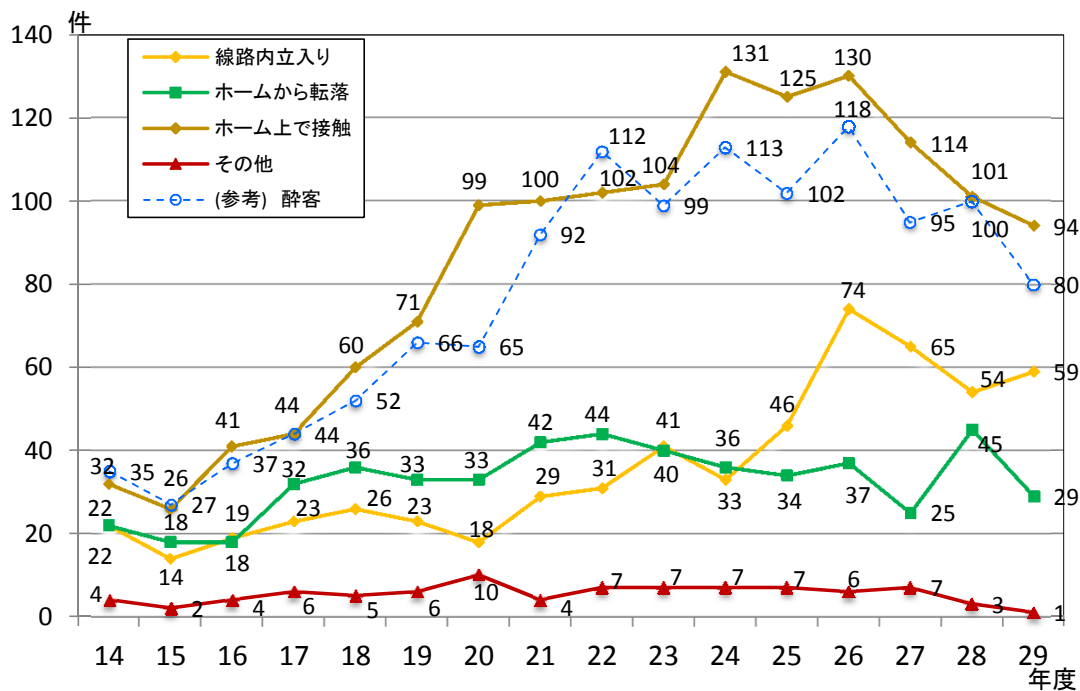
原因が「ホームから転落」及び「ホーム上で接触」により発生した人身障害事故のうち、61%(75件)は酔客に係るものでした。

人身障害事故の原因別発生状況(平成29年度)

(上段:件/下段:比率)

種別	線路内立入り	ホームから転落	ホーム上で接触	その他	合計
東京都	20	16	64	0	100
	20.0%	16.0%	64.0%	0.0%	100.0%
神奈川県	13	5	16	1	35
	37.1%	14.3%	45.7%	2.9%	100.0%
千葉県	8	3	5	0	16
	50.0%	18.8%	31.3%	0.0%	100.0%
埼玉県	6	4	6	0	16
	37.5%	25.0%	37.5%	0.0%	100.0%
茨城県	2	1	2	0	5
	40.0%	20.0%	40.0%	0.0%	100.0%
栃木県	5	0	0	0	5
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
群馬県	3	0	0	0	3
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
山梨県	2	0	1	0	3
	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%	100.0%
関東運輸局管内 合計	59	29	94	1	183
	32.2%	15.8%	51.4%	0.5%	100.0%

(3) 人身障害事故の原因別発生状況の推移



4. 輸送障害の発生状況

(1) 輸送障害の原因別発生状況

関東運輸局管内における輸送障害（列車の運休、旅客列車の30分以上の遅延等）の発生件数は、1,102件で対前年度2件（0.2%）の減少となりました。

また、輸送障害のうち自殺によるものは316件で対前年度3件（1.0%）の増加となりました。なお、今年度においても、自殺による輸送障害は輸送障害全体の約3割を占めています。

○件数	1102件	対前年度	-2件	0.2%	減
○部内原因	262件	対前年度	-15件	5.4%	減
○鉄道外原因	630件	対前年度	4件	0.6%	増
○うち自殺	316件	対前年度	3件	1.0%	増
○自然災害	210件	対前年度	9件	4.5%	増

参考：全国

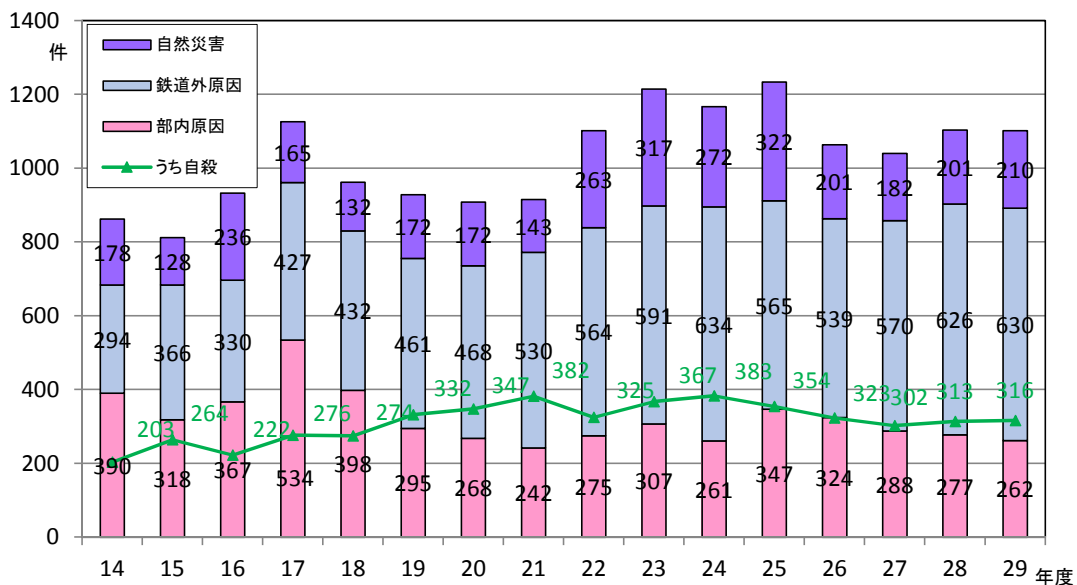
5934件
1457件
2455件
563件
2022件

輸送障害の原因別発生状況（平成29年度）

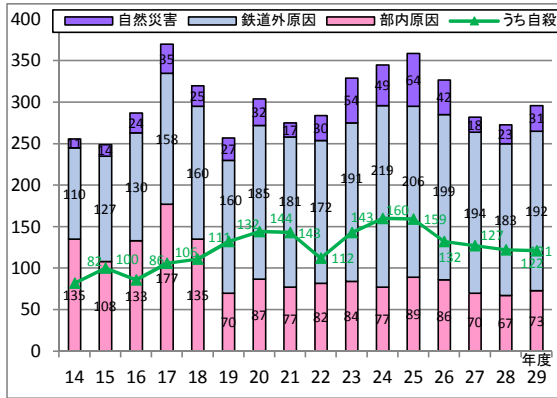
（上段：件／下段：比率）

	部内原因		鉄道外原因			自然災害	合計
	鉄道係員	車両	土木・電気	自殺	自殺以外		
東京都	21	30	22	121	71	31	296
	7.1%	10.1%	7.4%	40.9%	24.0%	10.5%	100.0%
神奈川県	11	16	17	57	46	31	178
	6.2%	9.0%	9.6%	32.0%	25.8%	17.4%	100.0%
千葉県	6	16	16	50	37	39	164
	3.7%	9.8%	9.8%	30.5%	22.6%	23.8%	100.0%
埼玉県	5	11	11	69	35	22	153
	3.3%	7.2%	7.2%	45.1%	22.9%	14.4%	100.0%
茨城県	3	23	8	4	37	20	95
	3.2%	24.2%	8.4%	4.2%	38.9%	21.1%	100.0%
栃木県	7	8	7	8	25	27	82
	8.5%	9.8%	8.5%	9.8%	30.5%	32.9%	100.0%
群馬県	3	12	6	7	31	25	84
	3.6%	14.3%	7.1%	8.3%	36.9%	29.8%	100.0%
山梨県	2	0	1	0	32	15	50
	4.0%	0.0%	2.0%	0.0%	64.0%	30.0%	100.0%
関東運輸局管内合計	58	116	88	316	314	210	1102
	5.3%	10.5%	8.0%	28.7%	28.5%	19.1%	100.0%

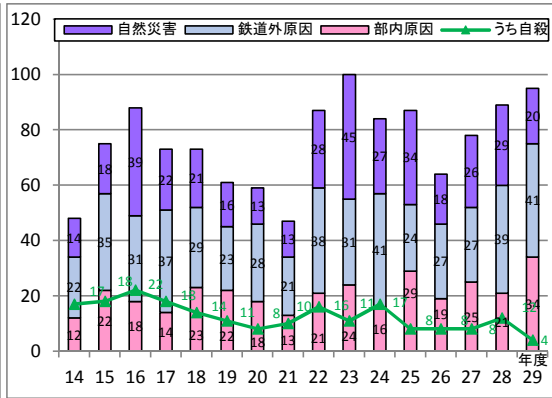
(2) 輸送障害の原因別発生状況の推移



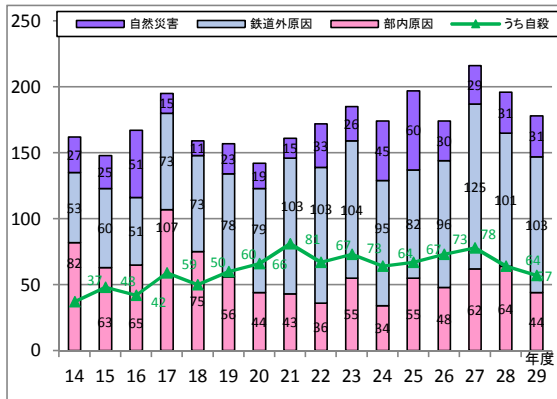
各都県における輸送障害の原因別推移



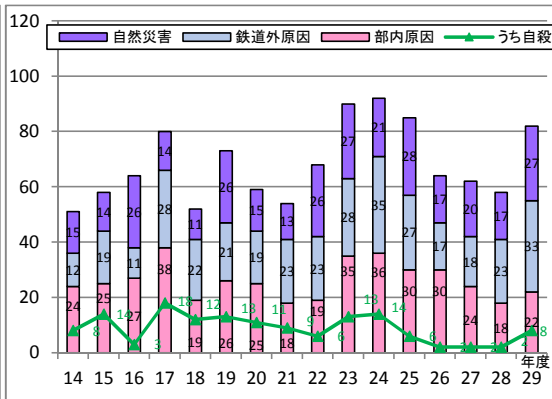
東京都



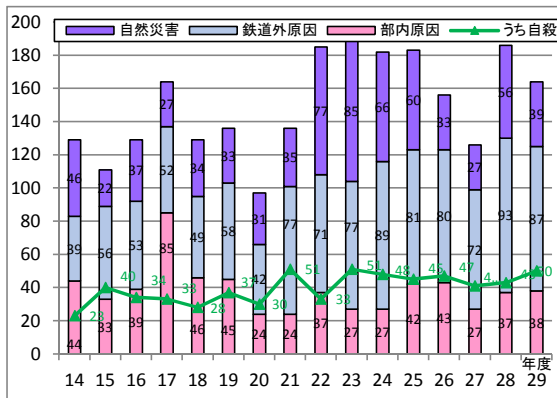
茨城県



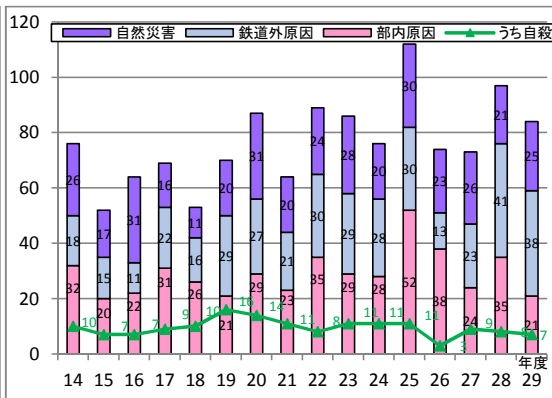
神奈川県



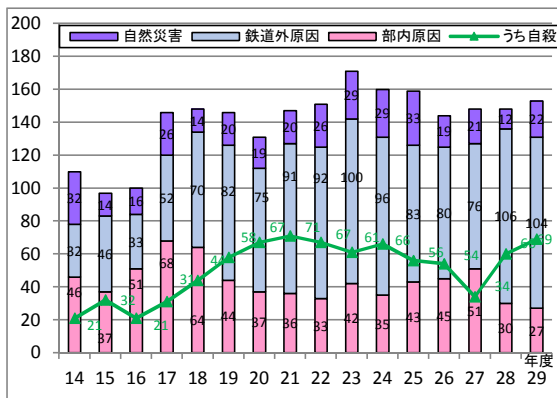
栃木県



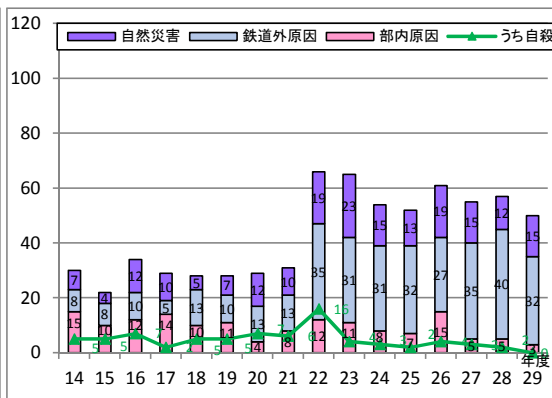
千葉県



群馬県



埼玉県



山梨県

※用語の説明

輸送障害	鉄道による輸送に障害を生じた事態（列車の運転を休止したもの又は旅客列車にあつては 30分（旅客列車以外にあつては1時間）以上遅延を生じたもの）であつて、鉄道運転事故以外のもの
部内原因	鉄道係員、車両又は鉄道施設に原因するもの
鉄道外原因	線路内立入り、自殺、動物との衝突等に原因するもの（車両故障等及び自然災害以外のもの。）
自然災害	水害、風害、雪害、雷害又は地震害等の自然災害に原因するもの

注1) 自然災害の都県別データについては、地震、台風等の広域で発生した輸送障害を主たる都県で統計しております。